

令和7年度第1回湯河原町議会一般会議

- 1 日 時 令和7年11月10日（月）午後4時00分～6時00分
- 2 場 所 湯河原町商工会館3階会議室
- 3 出席者 町議会議員 13人 議会事務局職員 2人
湯河原町商工会 5人
（一社）湯河原温泉観光協会 7人
湯河原温泉旅館協同組合 4人

4 内 容

(1) 湯河原町商工会

- ・湯河原温泉地域商品券及び湯河原町商店街連合会プレミアム20について
- ・ふれあい広場産業祭について
- ・創業支援事業について

(2) 一般社団法人湯河原温泉観光協会

- ・しながわ宿場まつり（報告）について
- ・湯河原歌舞伎公演について

(3) 湯河原温泉旅館協同組合

- ・スマイルクーポンについて

(4) 宿泊税について

宿泊税の使途について、各団体から活用方法の提示がありました。

5 議員からの質疑・意見

- ・町からの地域商業利用活性化事業助成金は、プレミアム20に充てられているのか。
→プレミアム20に充てている。
- ・しながわ宿場まつりの雰囲気は、庶民的なのか、ラグジュアリーなお祭りか、どのようなものだったのか。
→富裕層が結構周りにはいる場所ではありますが、お祭り自体は庶民的な祭り。
- ・湯河原歌舞伎を継続的実施していく方向というのは、楽しみであり、期待するところではある。なぜ、中村橋之助さんは湯河原をここまで気に入っていただいたのか。
→舞踊家の藤間直三さんの紹介であることや会場の雰囲気が気に入っていただいた。また、人間関係がかなりでき上がってきていることが理由にあると思う。
- ・スマイルクーポンの購入者のお住いはどこが多いのか。
→東京・横浜が多い傾向にある。
- ・スマイルクーポンの発券がファミリーマートのみである理由。
→手数料が安価であるため。
- ・温泉場にとどまらず、町内を回遊するための方法を検討してほしい。
→過去にバス会社を営業していたが、利用が少なかった。湯河原に来るお客様は回遊を望んでいない。